

## 九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク メールマガジン vol.35

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク 会員の皆様

日頃より農林水産行政及び国内肥料資源の利用拡大に関する取組等へのご理解・ご協力ありがとうございます。

令和8年3月19日現在時点で、261の機関・個人の皆様に会員登録をいただいております。

ネットワーク事務局より3点情報提供させていただきます。

【今回の情報提供・お知らせの内容】

1. 農研機構「**汚泥肥料、菌体リン酸肥料の肥効見える化アプリ（畑版）**」が公開されました！
2. 「**国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム in 九州**」の動画・資料の掲載
3. 全国土の会・全肥商連共催セミナー「**国内肥料資源の活用と課題**」の動画の公開

(GREEN×EXPO2027 情報)

2027年3月19日より横浜・上瀬谷において2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO2027）が開催されます。

[2027年国際園芸博覧会 公式ウェブサイト](#)

農林水産省では、資源循環型農業を紹介する取組例の1つとして、国土交通省とも連携しつつ、下水汚泥肥料など国内資源由来肥料をアピールする準備を進めています。

2026年3月19日からチケットが販売開始となりました。

[GREEN×EXPO 2027 チケットサイト | 2027年国際園芸博覧会](#)

皆様の参加お待ちしております。

---

### 1. 農研機構「**汚泥肥料、菌体リン酸肥料の肥効見える化アプリ（畑版）**」が公開されました！

農研機構は、「汚泥肥料、菌体リン酸肥料の肥効見える化アプリ（畑版）」を開発し、日本土壌インベントリーのウェブサイトに公開しました。

下水道や農業集落排水施設などから出る「汚泥」をリサイクルした「汚泥肥料」や「菌体リン酸肥料」について、畑に施用した場合に、肥料成分がどれくらい供給されるか計算できるアプリです。生産者や普及指導員らがこのアプリを使うことで、下水汚泥などの肥料資材からの養分(窒素、リン酸、カリ)供給量を「見える化」できるようになり、適正な施肥計画や化学肥料使用量の低減を図ることが可能となります。

ぜひご活用ください。

[https://soil-inventory.rad.naro.go.jp/main/menu/sludge\\_info/](https://soil-inventory.rad.naro.go.jp/main/menu/sludge_info/) ←クリック！

---

### 2. 「**国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム in 九州**」の動画・資料の掲載について

令和8年2月4日（水曜日）に開催した「国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム in 九州」に御参加いただきありがとうございました。

約180名の参加があり、大変盛況でした。

シンポジウム公式ホームページにおいて、講演者・事例発表者の動画及び説明資料が掲載されました。

ぜひ、ご活用ください。

[国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム in 九州 | マイナビ農業](#) ←クリック！

=====

### 3. 全国土の会・全肥商連共催セミナー「国内肥料資源の活用と課題」の動画の公開について

令和8年3月3日（火曜日）に開催された全国土の会・全肥商連共催のセミナー「国内肥料資源の活用と課題」について、

基調講演、特別講演、先進事例報告の動画が公開されましたのでお知らせします。

このセミナーは、令和6年度補正予算国内肥料資源利用拡大対策のうち「国内肥料資源流通促進支援事業」の一環で開催されています。

国内肥料資源の様々な情報が含まれておりますので、ぜひ、ご活用ください。

<https://www.zenpi.jp/katudou/202603sigenseminar.html> ←クリック！

#### 【セミナー情報】

開催日時：令和8年3月3日（火）13:00～17:00

テーマ：「国内肥料資源の活用と課題」

主催：全国土の会・（一社）全国肥料商連合会

後援：東京農業大学・（一社）農山漁村文化協会

会場：東京ガーデンパレス 2階「天空の間」（東京都文京区湯島）

基調講演：国内肥料資源の活用と課題

講師 東京農業大学 名誉教授 後藤 逸男

特別講演：家畜ふん堆肥などの施用効果と現在の対応技術

講師 元明治大学 特任教授 藤原 俊六郎

先進的事例報告

- ・（株）クレスト：鶏糞を短時間で乾燥させた有機質肥料（加工家きんふん肥料）
- ・（株）井上政商店：有機性汚泥・植物加工残さなどを完熟させた汚泥肥料
- ・（株）関東農産：米ぬか・おからなどを原料とするぼかし肥（混合有機質肥料）他

総合討論

=====

#### ★会員の皆様からの情報を受け付けています

国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け、関係者による取組に関する情報を発信します。

会員の皆様からの情報は、[こちら](#)から受け付けております。

#### ★メールマガジンバックナンバーはこちら

[メールマガジンバックナンバー：九州農政局（maff.go.jp）](mailto:maff.go.jp)

#### ★ネットワーク会員登録について

会員登録を希望される方は、以下のホームページにある「九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク設置要領」をご覧ください、内容について同意の上、登録フォームから会員登録をお願いします。

[九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク：九州農政局](#)

なお、申し込みによって得られた個人情報、本ネットワークの活動以外には使用しません。

[九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワークの会員登録について：九州農政局（maff.go.jp）](#)

## ★会員登録情報の変更及び退会について

### 【担当者の変更】

担当者に変更となった場合は、新担当者にて、改めて上記フォームより会員登録をお願いします。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、前任の担当者情報（所属、氏名等）を記載し、担当者に変更となった旨を記載してください。

### 【登録情報の変更】

登録者にて、改めて、改めて上記フォームより変更後の情報を登録してください。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、旧情報（所属、氏名、メールアドレス等）を記載し、登録情報が変更となった旨を記載してください。

### 【退会】

登録者にて、改めて、上記フォームより、登録情報を入力し、フォームの「その他」の欄に、退会する旨を記載してください。若しくは、ページ下部の問い合わせ先まで電話でご連絡ください。